

# 2015年度SSSV 学术交流会

静岡大学 工学部 機械工学科

酒井・静研究室

B4 桑原

仲澤

八谷

# 國立中央大學(National central University)



- ▶ 所在地：台湾 桃園市
- ▶ 起源は1915年まで遡り、桃園市にキャンパスができたのは1968年である
- ▶ 工学部をはじめ、8学部が存在し、27の国と地域からの留学生が在籍している。
- ▶ 酒井・静研究室との交流  
顔 教授：生産講座出身（昭和50年度卒）

SSSVは2013年から。

# 1日目 顔合わせ



初日は各大学についての紹介を実施



台湾の学生，教授との食事会

# 2日目 大学内見学 研究発表

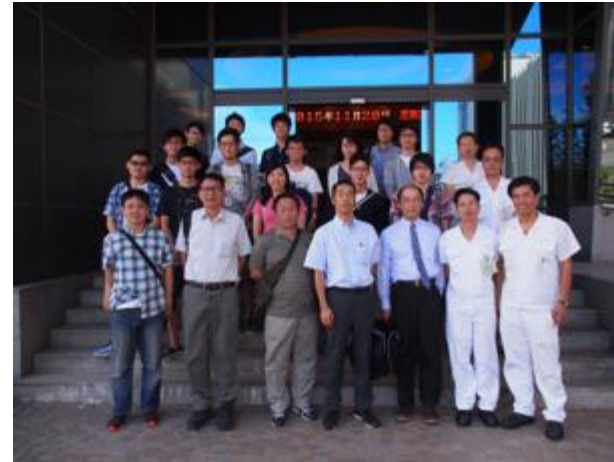


大学内の施設を見学  
國立中央大學は人工衛星を用いた研究を多く実施している



英語で発表を行い、現地の学生、教授と活発な  
ディスカッションも行われた

# 3日目 工場見学，博物館見学



・台湾のベアリングメーカーの工場見学



・台湾の産業史について，博物館にて見学

# 4日目

金瓜石



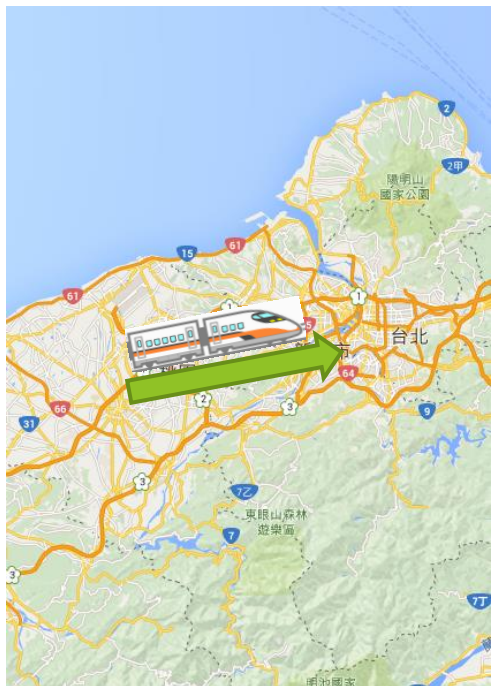
九份



# 5 日目

台北市内

中正記念堂



台北101



台湾高速鉄道



約503m

約213m

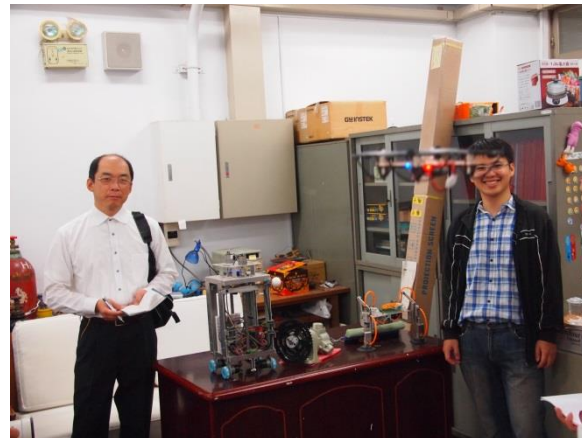
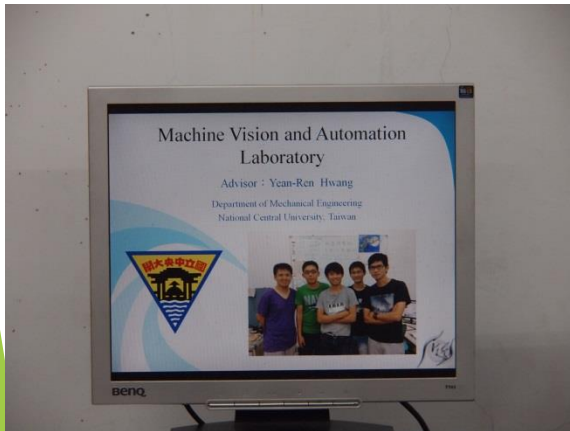


# 6日目

## 研究室見学



研究室見学の様子  
(画像処理の研究)



ドローンを用いたユニークな研究

英語で非常にわかりやすい説明していただきました。

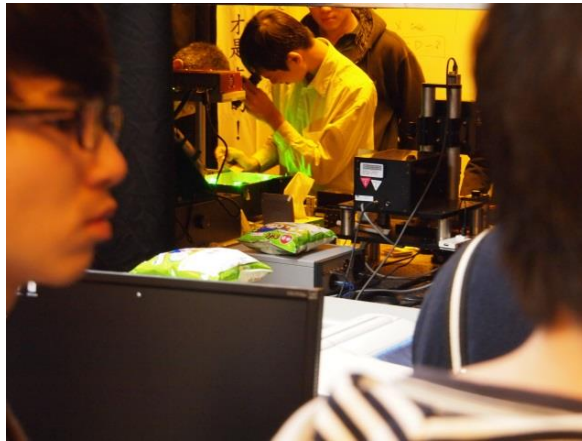


# 6日目

## 研究室見学



ところで・・・



酒井・静研究室  
でも導入！



# 6日目 えび釣り



# 7日目

## LUREN精密株式会社



# 8日目

## Wrap-up プレゼンテーション



# 総括

- 台湾企業の見学を通して  
企業の国際化が広がっていることを実感。  
英語でのコミュニケーションの必要性を強く感じた。
- 英語での研究発表を実施。  
今後の海外出張・国際学会等に向けて、良い経験となった。
- 台北市内や博物館を見学することで、  
日本と台湾は歴史的、文化的にもつながりは深いこと認識。  
SSSVをきっかけに台湾についてさらに学習を深め、  
今後も現地の学生と交流を深めていきたい。

